# XL2アナライザ用オプション

XL2オーディオ&アコースティックアナライザには、
以下の測定機能が標準装備されています。

- サウンドレベルメータ
  - SPLアクチャル
    Leq、Lmin、Lmax、Lpeak
  - 周波数重み付け特性A、C、Z
  - 時間重み付け特性: Fast、Slow
  - 圧縮wavファイルとボイスノートレコーディング
  - 1/1および1/3オクターブバンド解析
- FFT解析
  - リアルタイムFFT: アクチャルレベル、Leq、Lmin、Lmax
  - 3つの周波数帯域幅
- 残響時間RT60
  - 1/1オクターブバンド測定値、63 Hz - 8 kHz
- ポラリティ
- ディレイタイム
- オーディオアナライザ
- オシロスコープ



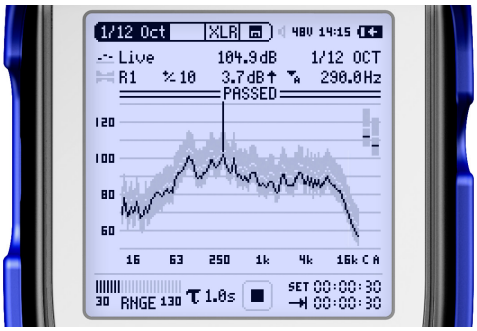

XL2オーディオ&アコースティックアナライザには以下のオプション（別売）が用意されています。

## エクステンデッド・アコースティックパック




- **SLMeter/RTA ファンクション**
  - リニアWAVファイルレコーディング (24 bit、48 kHz)
  - ワイドバンドとスペクトルのパーセンタイル: 1 - 99%
  - 単発騒音暴露レベルLAE
  - 100 ms ロギング
  - RTAロギング Lmin、Lmax
  - オーディオとデータレコーディングのイベントトリガー
  - 時間重み付け特性: インパルス (Lxl、Lxleq with x= A、C、Z)
  - 1/1、1/3 オクターブ解像度での真のピークレベル
  - DIN 45645-1 に規定されるクロックインパルス最大レベル(TaktMax)と値
  - BS4142:2014とNordTest ACOU 112に準拠したインパルス検出
- **FFT ファンクション**
  - 高解像度ズームFFT:5 Hz ～20 kHz で周波数レンジを選択可能、最大解像度0.4 Hz
- **RT60 ファンクション**
  - 1/3 オクターブ解像度の残響時間RT60

## スペクトラムリミット・オプション




- **FFTと1/12オクターブファンクション**
  - リファレンスカーブと測定値を比較し絶対値または相対値で表示
  - トレランスマスクの作成機能、リファレンスカーブを基準に合否判定が可能
- **1/12オクターブファンクション**
  - 高解像度RTA ファンクション1/12 Oct+ Tol
  - 1/1、1/3、1/6、1/12オクターブ解像度を切替え可能
  - 内蔵スピーカーで周波数バンドごとにモニター可
  - サウンドモード: 11.5 Hz ～ 21.8 kHz
  - 振動モード: 0.73 Hz ～ 1.36 kHz
- **FFTファンクション**
  高解像度ズームFFT: 5 Hz～20 kHzレンジで最高解像度0.4 Hz
  - サウンドモード: 5 Hz ～ 20 kHz
  - 振動モード: 1 Hz ～ 20 kHz
- SLMeter/RTA ファンクション
  1/1、1/3オクターブ解像度での真のピークレベル
- **NC曲線**
  ANSI 12.2-2008, 1995, ISO 1996に準拠

# XL2アナライザ用オプション

## シネマメータオプション




- SMPTE ST 202:2010とSMPTERP 200:2012規格に準拠したキャリブレーションと定期的な検証
- スペクトラムリミットオプションを装備

## プロジェクターPROソフトウェア




- 無償版プロジェクターPROソフトウェアにライブモニタリング機能を追加
- ラージスクリーン「XL View」で音圧レベルを表示
- 「Sound Level Predictor」で数分後のヘッドルームを表示

## 音声明瞭度 STIPA オプション




- PAシステムと非常用放送設備用
- IEC 60268-16, DIN VDE 0833-4, VDE 0828-1, DINEN 50849, AS 1670.4, ISO 7240-1, CEN/TS 54-32規格に準拠した測定
- 周囲騒音補正とリピート測定での自動アベレージング機能

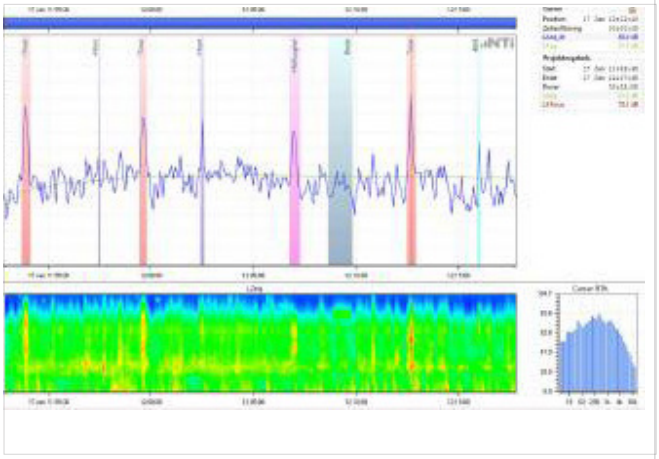
## 振動測定オプション




- XL2を加速度、速度、変位測定可能な振動メータに拡張
- 周波数レンジ：0.8 Hz - 2.5 kHz
- セレクタブルレンジ1 Hz - 1.69 kHzのFFTを解析

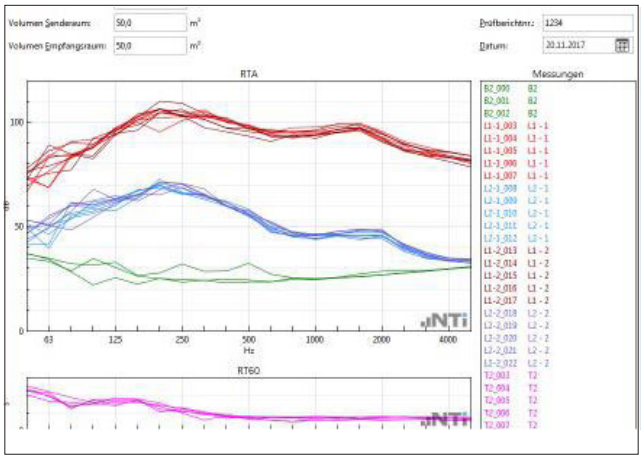
# XL2アナライザ用オプション

## データエクスプローラオプション



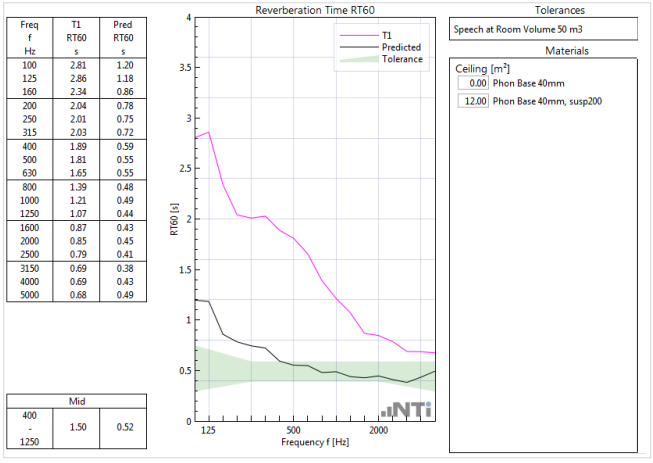
- データの可視化
- グラフに同期した音声を再生
- 周波数バンドレベルの合算
- レポート作成

## 遮音性能評価・オプション



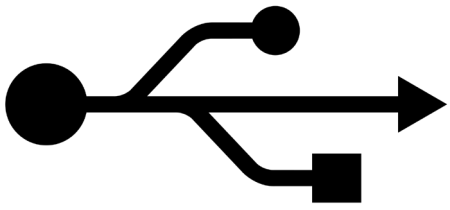

- 空気伝播音、衝撃音、建築ファサードの遮音性能評価
- ISO 16283, ISO 140, ISO 717,ISO 10140, DIN 4109, Document E, NEN 5077, ASTM E336, E413, E1007, E989, E966, E1332,GB/T 19889, SIA 181規格に準拠
- 全ての測定データを可視化
- カスタマイズされたレポート作成

## 室内音響レポーターオプション



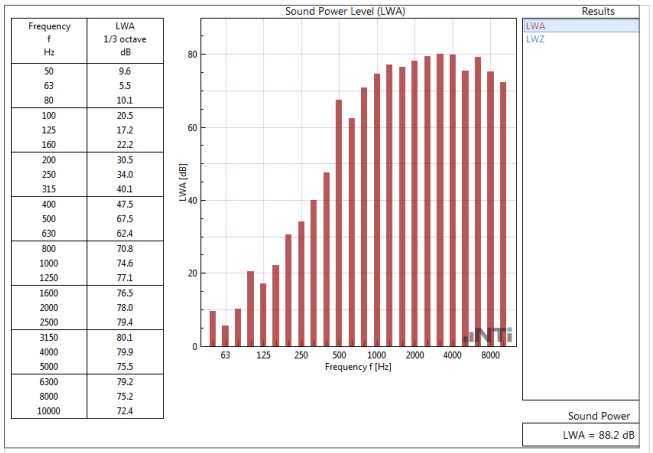

- DIN 18041,ISO 3382, ISO 354などに準拠した残響時間RT60
- 吸音材データのインポート
- 吸音材データを追加する前と後を比較
- IEC 61260に準拠した周波数レスポンススペクトル

## リモート測定オプション



- XL2測定データをUSB経由でリアルタイムにPCへ転送。
- 遮音性能レポーターソフトウェアにリアルタイムのデータ取得機能を追加

## 音響パワーレポーター




- 全ての測定データを可視化
- カスタマイズされたレポート作成
- ISO 3741, ISO 3744, ISO 3746, ANSI-ASA S12.51, S12.54, S12.56規格に準拠

エヌティーアイジャパン株式会社
〒130-0026
東京都墨田区両国4-8-10
MYSビル
電話：03-3634-6110
FAX: 03-3634-6160
japan@nti-audio.com